

令和2年度

市町村長特別セミナー 「地域経営塾」

全国市町村国際文化研修所 共催:総務省、内閣府、一般財団法人地域創造

これからの地域マネジメントについて考える一助として、市区町村長・副市区町村長及び部長級職員の皆様を対象に、市町村長特別セミナー「地域経営塾」を開催します。

本セミナーでは、地方創生や地域自立支援に係る最新の動向など、自治体の長または幹部職員が知っておくべき施策について学ぶほか、非常時における自治体の役割、地域の特性を活かしたまちづくりや芸術文化振興など、様々な分野で活躍する講師をお招きし、「地域経営」に関連する最新の情報を幅広く学びます。

開催要領

日 程 令和2年10月29日(木)～10月30日(金)(2日間)

場 所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象 全国の市区町村長・副市区町村長及び部長級職員
2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数 40人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費 6,900円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 令和2年9月7日(月)まで
※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでお申込ください。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定 受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付とさせていただきますので、ご了承ください。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和2年

10月
29日(木)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講式・オリエンテーション

13:00~14:00

講義 **地域自立応援施策の動向**

総務省地域力創造グループ地域自立応援課

14:10~15:10

講義 **「地方創生」をめぐる最近の動向**

内閣府地方創生推進室

15:20~16:50

講義 **アートで地域社会の縁結び**

東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科長 熊倉 純子 氏

17:10~18:10

ミニコンサート

廣田 美穂 氏(ソプラノ)、浅野 菜生子 氏(ピアノ)

18:30~

交流会 ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00~10:30

講義 **持続可能な京都のまちづくり~SDGsの達成へ 挑戦と改革~**

京都市長 門川 大作 氏

10:45~12:15

講義 **荒ぶる災害に向かい合うこれからの防災**

東京大学大学院情報学環 特任教授 片田 敏孝 氏

12:15~12:30

閉講・事務連絡

令和2年

10月
30日(金)

講師紹介

東京藝術大学大学院 国際芸術創造研究科長 熊倉 純子(くまくら すみこ)氏

東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科長・教授。アートマネジメントの専門人材を育成し、「取手アートプロジェクト」(茨城県)、「アートアクセスあだち一音まち千住の縁」(東京都)など、地域型アートプロジェクトに学生たちと携わりながら、アートと市民社会の関係を模索し、文化政策を提案する。東京都芸術文化評議会文化都市政策部会委員、文化庁文化審議会文化政策部会委員などを歴任。監修書に『アートプロジェクト—芸術と共創する社会』、共著に『「地元」の文化力—地域の未来のつくりかた』など。



京都市長 門川 大作(かどかわ だいさく)氏

1950年京都市中京区生まれ。立命館大学二部法学部卒。京都市教育長を経て、2008年に第26代京都市長就任。現在4期目。徹底した「現地現場主義」をモットーに市民活動の場を駆け回り、市民と共に汗する「共汗」と市民の視点に立った政策の「融合」をキーワードに、全国モデルとなる市政改革を進める。教育長時代は小中学校のコミュニティスクール化や市立高校改革、総合支援学校改革など、「市民ぐるみ」「地域ぐるみ」の大胆な教育改革を推進。第1期安倍内閣の「教育再生会議」委員、中央教育審議会等の委員を歴任。現在、世界歴史都市連盟会長、指定都市市長会副会長、世界文化遺産地域連携会議会長等を務める。



東京大学大学院情報学環 特任教授 片田 敏孝(かただ としたか)氏

昭和35年、岐阜県生まれ。専門は災害情報学・災害社会学。災害への危機管理対応や災害情報伝達、防災教育、避難誘導策のあり方等について研究するとともに、地域での防災活動を全国各地で展開している。これらの活動が認められ、平成24年には防災の功労者として内閣総理大臣表彰を受賞。内閣府中央防災会議「災害時の避難に関する専門調査会」委員、国土交通省「水害ハザードマップ検討委員会」委員長などを歴任した。



ミニコンサート出演者紹介

廣田 美穂(ひろた みほ)氏(ソプラノ)

昭和音楽大学卒業、ローマ・サンタ・チェチーリア国立音楽院修了ディプロマ取得。平成20年度文化庁新進芸術家海外留学制度研修生。第76回日本音楽コンクール声楽部門、第43回日伊音楽コンクール共に第1位。08年藤原歌劇団に「ラ・ボエーム」のミミでデビュー。13年藤原歌劇団「仮面舞踏会」でアメリカに主演。公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティスト。平成20年度川崎市アゼリア輝賞受賞。昭和音楽大学特任准教授。藤原歌劇団団員。千葉県出身。



浅野 菜生子(あさの なおこ)氏(ピアノ)

桐朋学園大学卒業、同大学声楽科伴奏研究員修了。藤原歌劇団や新国立歌劇場音楽スタッフ、各種コンサートのピアニストとして活動。06年CD「ラテンの大地から」をリリース。現在はオペラの公演スタッフ、講習会でのピアノ・通訳、国内外の歌手の共演ピアニストとして活動。昭和音楽大学・大学院講師。名古屋芸術大学特別客員教授。藤原歌劇団団員。

